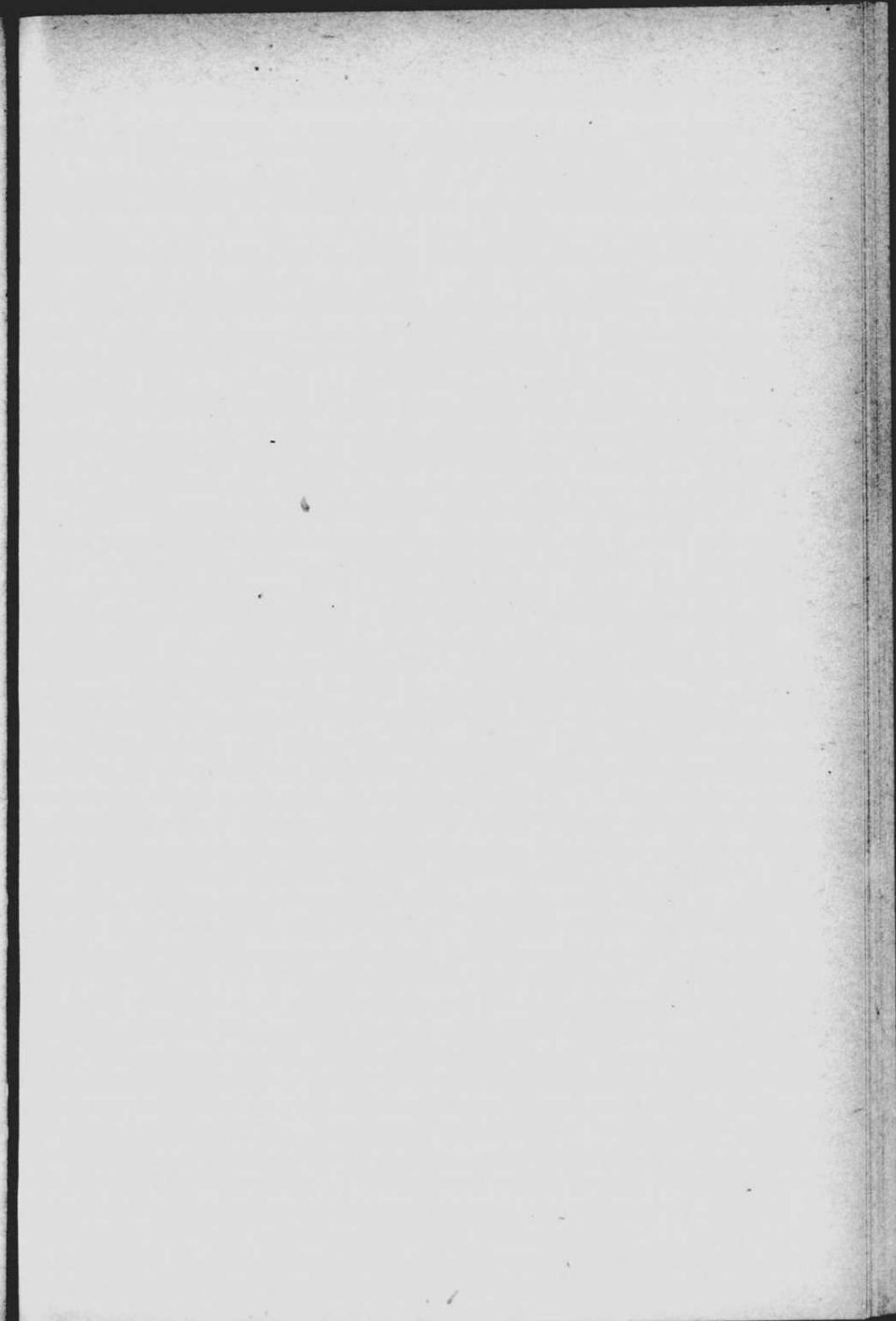


九
條
約
關
係



失業ニ關スル條約

(大正十一年十一月二十三日)
條約第 六 號

國際聯盟ノ國際労働機關ノ總會ハ

亞米利加合衆國政府ニ依リ千九百十九年十月二十九日華盛頓ニ招集セラレ

右華盛頓總會ノ會議事項ノ第二項目タル「失業ニ對スル豫防又ハ救濟ノ件」ニ關スル提案ノ採擇ヲ決議シ
且該提案ハ國際條約ノ案形式ニ依ルヘキドノナルコトヲ決定シ

國際労働機關ノ締盟國ニ依リ批准セラルカ爲千九百十九年六月二十八日ノ「ヴエルサイユ」條約及千九百
十九年九月十日ノ「サン・ジエルマン」條約ノ労働編ノ規定ニ從ヒ左ノ條約案ヲ採擇ス

第一條 本條約ヲ批准スル各締盟國ハ成ルヘク短キ且三月ヲ超エサル期間毎ニ失業ニ關スル統計其ノ他ノ調
達シ得ヘキ一切ノ情報(失業ヲ防止スル爲執リ又ハ執ラムトスル措置ニ關スル報告ヲ含ム)ヲ國際労働事務
局ニ通告スヘシ爲シ得ル限リ常ニ右情報ハ當該期間ノ終了後三月以内ニ通告セラレ得ル様之ヲ調達スルコ
トヲ要ス

第二條 本條約ヲ批准スル各締盟國ハ中央官廳ノ管理ノ下ニ在ル公ノ無料職業紹介所ノ制度ヲ設クヘシ
右紹介所ノ經營ニ關スル事項ニ付意見ヲ提出セシムル爲委員ヲ任命スヘク該委員中ニハ使用者ノ及労働者
ノ代表者ヲ加フヘシ

公私ノ無料職業紹介所併存スル場合ニ於テハ此等紹介所ノ運用ヲ國ノ規模ニ於テ調整スル爲ノ措置ヲ執ル
ヘシ

諸種ノ各國制度ノ運用ハ關係各國ト協定ノ上國際労働事務局之ヲ調整スヘシ

第三條 本條約ヲ批准シ且失業保険ノ制度ヲ有スル國際労働機關ノ締盟國ハ其ノ一國ノ労働者ニシテ他國ノ領土内ニ労働スルモノニ右他國ノ労働者ノ受クルト同様ナル該保險上ノ利益ヲ享受セシムルノ施設ヲ關係締盟國間ニ協定セラルル條件ニ依リ爲スコトヲ要ス

第四條 千九百十九年六月二十八日ノ「ヴエルサイユ」條約及千九百十九年九月十日ノ「サン・ジエルマン」條約ノ第十三篇ニ定ムル條件ニ依ル本條約ノ正式批准ハ登錄ノ爲國際聯盟事務總長ニ之ヲ通告スヘシ

第五條 本條約ヲ批准スル各締盟國ハ其ノ殖民地、保護國及屬地ニシテ完全ナル自治ヲ有セサルモノニ左ノ條件ノ下ニ之ヲ適用スルコトヲ約ス

- (イ) 其ノ規定カ土地ノ狀況ニ照シ適用不可能ニ非サルコト
- (ロ) 其ノ規定ヲ土地ノ狀況ニ適應セシムル爲必要ナル變更ヲ加フルコト

各締盟國ハ其ノ殖民地、保護國及屬地ニシテ完全ナル自治ヲ有セサルモノニ付其ノ執リタル措置ヲ國際勞

労事務局ニ通告スヘシ

第六條 國際労働機關ノ締盟國中ノ三國カ國際聯盟事務局ニ本條約ノ批准ノ登錄ヲ爲シタルトキハ事務總長

ハ國際労働機關ノ一切ノ締盟國ニ右ノ旨ヲ通告スヘシ

第七條 本條約ハ國際聯盟事務總長カ前條ノ通告ヲ發シタル日ヨリ效力ヲ發生スヘク且該事務局ニ其批准ヲ登錄シタル締盟國ノミヲ拘束スヘシ爾後本條約ハ他ノ何レノ締盟國ニ付テモ右事務局ニ其ノ批准ヲ登錄シタル日ヨリ效力ヲ發生スルモノトス

第八條 本條約ヲ批准スル各締盟國ハ千九百二十一年七月一日迄ニ其ノ規定ヲ實施シ且右規定ヲ實施スルニ必要ナルヘキ措置ヲ執ルコトヲ約ス

第九條 本條約ヲ批准シタル締盟國ハ本條約ノ最初ノ效力發生ノ日ヨリ十年ノ期間滿了後ニ於テ國際聯盟事務總長宛登錄ノ爲ニスル通告ニ依リ之ヲ廢棄スルコトヲ得右ノ廢棄ハ該事務局ニ登錄アリタル日以後一年間ヘ其ノ效力ヲ生セス

第十條 國際労働事務局ノ理事會ハ少クトモ十年ニ一回本條約ヲ施行ニ關スル報告ヲ總會ニ提出スヘク且其ノ改正又ハ變更ニ關スル問題ヲ總會ノ會議事項ニ掲グヘキヤ否ヤヲ審議スヘシ

第十一條 本條約ハ佛蘭西語及英吉利語ノ本文ヲ以テ共ニ正文トス

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル日本國皇帝（御名）此ノ書ヲ見ル有衆ニ宣示ス

朕大正八年華盛頓ニ於テ開催ノ第一回國際勞働總會ノ採擇ニ係ル失業ニ關スル條約ヲ閱覽點檢シ之ヲ嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百八十二年大正十一年十月十八日東京宮城ニ於テ親ラ名ヲ署シ璽ヲ鈴セシム

失業ニ關スル勸告

國際聯盟ニ屬スル勞働團體ノ總會ハ

亞米利加合衆國政府ニ依リ一千九百十九年十月二十九日華盛頓ニ招集セラレ

其ノ華盛頓會議ノ會議事項第二項ニ掲クル失業ノ豫防又ハ救濟問題ニ關スル提案ノ採擇ヲ決議シ且該提案ハ之ヲ勸告ノ形式ト爲スペキモノナルコトヲ決定シタル上

國際勞働團體ノ構成員タル各國ニ於テ國內立法又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ之ヲ實行スル目的ヲ以テ考慮セムコトヲ求ムル爲一千九百十九年六月二十八日ノ「ヴエルサイユ」條約及一千九百十九年九月十日ノ「サン・ジエルマン」條約ノ勞働ニ關スル條章ニ從ヒ左ノ勸告ヲ採擇セリ

第一 勞働總會ハ料金ヲ徵シ又ハ營利ノ目的ヲ以テ經營スル職業紹介所ノ施設ヲ禁止スル措置ヲ執ルヘキコトヲ國際勞働團體ノ構成員タル各國ニ對シ勸告ス尙現ニ此ノ種職業紹介所ノ存在スル場合ニ於テハ政府ノ免許アルモノニ限リ之ヲ經營スルコトヲ許シ又成ルヘク速ニ此ノ種職業紹介所ヲ廢止スル爲實行シ得ヘキ一切ノ措置ヲ執ルコトヲ勸告ス

第二 勞働總會ハ他國ニ於テ倘使スル目的ヲ以テ一國ニ於テ勞働者團體募集ヲ行フ場合ニハ豫メ關係國相互

ノ協定ヲ爲シ且關係產業ニ從事スル當該國使用者及勞働者トノ協議ヲ經タル場合ニ限り之ヲ許可スヘキコトヲ國際勞働團體ノ構成員タル各國ニ對シ勸告ス

第三 勞働總會ハ國際勞働團體ノ構成員タル各國ニ於テ官營制度ニ依ルト又ハ失業セル組合員ニ給與ヲ爲スノ規則ヲ有スル組合ニ對シ政府ヨリ補助ヲ與フル制度ニ依ルトヲ問ハス有效ナル失業保險ノ制度ヲ設クヘキコトヲ勸告ス

第四 勞働總會ハ國際勞働團體ノ構成員貟タル各國ニ於テ其ノ官公廳ノ經營ニ係ル一切ノ事業ノ實施ヘ出來得ル限り失業ノ期間並ニ失業ノ影響ヲ蒙ルコト最モ著シキ地方ノ爲ニ之ヲ保留スルノ目的ヲ以テ調節ヲ計ルヘキコトヲ勸告ス

昭和十八年二月十五日印刷
昭和十八年二月二十日發行

定價貳圓

不許複製

發行者

財團法人職業協會 融

代表者

赤谷照

印刷者

杉田彌太郎

印刷所

東京市麹町區五丁目二番地
東京市麹町區五丁目二番地
印刷所(東東二五) 杉田屋印刷所

發行所

財團法人職業協會

電話九ノ内⁽²³⁾〇七六三

振替口座東京七八六四五番

日本出版配給株式會社

配給元

日本出版文化協會 會員番號二一二、〇四四